

NPO法人六樹会パソコンサロン 第4回理事会 議事録

開催日時 令和2年5月10日(土曜日) 午後3時45分から午後5時20分

開催場所 ZoomによるWeb会議

理事総数 7名

出席者 岡田 まき子、鎌田 洋、川本 牧子、中垣 修、藤崎 和子、山下 征一郎、横尾 敏雄
以上理事7名、オブザーバー参加 ⇒ 監事:小走 淑代 (敬称略)

資料 NPO法人六樹会パソコンサロン総会議案集

議題 1. 総会の開催について
2. 議案集について
3. その他

【議事内容】

令和元年度を振り返り、令和2年度に向けて基本的な考え方を明確にする場として、総会を開催することとなり、理事会を開催して総会に付議すべき事項について検討することとなりました。その結果は次のとおりです。

1. 総会開催について

令和2年度の総会開催は第1回、第2回の理事会ですでに決定済であるが、開催を再確認し、下記のことについて決定した。

(1) 総会開催日時について

- ① 日 時 令和2年5月20日(水曜日) 午後10時から
- ② 場 所 「ZOOM」によるWeb会議

(2) 総会当日の役割について

司会及び議長を下記のとおりお願いすることとした。その結果、快く承諾された。

- ① 司会 ⇒ 中垣 修
- ② 議長 ⇒ 山下征一郎
- ③ 書記 ⇒ 岡田まき子、藤崎和子

(3) 総会出席者への周知について

総会開催のご案内につきましては、すでに、第1回、第2回の理事会の議事録を通して周知していただいておりますが、改めて理事長から事務局長が作成された URL をメールに添付して、近日中に全会員宛に送ることとした。

2. 議案集について

事務局長が理事会提案資料の「令和2年度 NPO 法人パソコンサロン総会(案)」に基づき、議案ごとに詳細に説明し報告と提案をされた。その案を基に検討した主なものは次のとおりです。

(1) 第1号議案 令和元年度の活動を振り返って

事務局長より令和元年度の活動報告があり、下記について教室ごとに報告し、全員が承認した。

① 各教室の受講状況について

各教室の令和元年度の終了予定者数などについて確認した。

(2) 第2号議案 令和元年度 会計報告

事務局長より提案資料「令和元年度 NPO 法人六樹会パソコンサロン会計報告」に基づき、詳細な説明と報告があり、また、会計担当が下記のとおり報告された。その内容について質問し、回答を得て全員が承認した。

① 令和元年度の決算は令和2年3月末とする

② 会員への活動補助費の支払い

令和元年度下期の活動補助費の支払いは、令和2年度の活動が始まる9月の各教室の活動開始日に支払うこととする。

(3) 第3号議案 令和元年度 会計監査報告

会計監査報告により会計監査が厳正に行われていることを全員が確認した。

(4) 第4号議案 令和2年度活動計画(案)について

① 令和元年度の残り講座の実施について

すでに第3回の理事会で決定しているとおり、5月から8月末までの活動自粛期間中に基礎科、応用科及び相談サロンの令和元年度の残り講座を中心に5月中旬から7回に亘って、「ZOOM」によるオンライン講座を実施することとなった。現在、講座総括担当が受講生の環境整備をしているところです。

② 令和2年度の各講座及び日程の基本的な考え方

事務局長が、9月から始まる令和2年度の各講座の基本的な考え方について詳細に説明をして、基本計画(日程)や講座運営体制について提案された。これについて、全員が承認した。

③ 各教室の受講状況について

各教室の令和2年度の受講生数などについて確認した。

(5) 第5号議案 令和2年度 予算(案)について

事務局長から提案資料「令和2年度 NPO 法人六樹会パソコンサロン活動予算(案)」に基づき詳細な説明があり、「案」を示された。また、会計担当より下記のとおり提案があり、その内容について質問し、回答を得て全員が承認した。

① オンライン講座中の活動費用について

4月から8月末までは令和元年度の繰越金約 95,000 円で賄うこととした。

② 会計年度の変更について

令和2年度の実質的な活動が9月から始まることもあり、会計年度の変更も考えられるが、定款の変更を伴うため、所轄庁の認証を得なければならず、会計年度の変更はしないこととした。(会計年度 ⇒ 4月1日から翌年の3月31日まで)

- ③ 令和2年度の受講料の徴収について
令和2年度の受講料の徴収は、9月と翌年の3月に徴収することとした。
- ④ 令和2年度の六樹会パソコンサロンの会員の会費の徴収について
令和2年度の会員の会費の徴収は、令和2年度の活動が始まる9月の各教室の活動開始日に徴収することとした。

(6) 第6号議案 役員改選について

本年度は役員改選年度であり、理事長をはじめ理事、監事の「留任」を提案することとした。

3. その他

(1) 門脇さんを偲んで

総会の前に全員で黙祷を捧げ、門脇さんとお別れをすることとなった。

(2) 応用科修了生の茶話会について

応用科修了生の茶話会をどのようにするかについて、教室毎に意見を述べた。その結果、各教室とも会場の確保ができるようになれば、オンライン講座の最終講座開催日に開催することとした。

(3) 会員のオンライン講座への参加について

サポーターのオンライン講座への参加は、教室の講座と同じように、所属教室の講座のみとなりました。尚、講師も慣れてきたらできるだけ参加を控えることになりました。

(4) 「ZOOM」の操作練習について

「ZOOM」の操作練習を理事会のメンバーを対象に計画した。

- 日時 令和2年5月16日 午後1時30分から
- 場所 「ZOOM」による操作練習

文責(藤崎)